## 長野県立こども病院 手術・重症患者システム調達 落札者決定基準 (別紙)

令和5年1月

地方独立行政法人 長野県立病院機構

長野県立こども病院

## 企画提案評価表

大分類	No.	審査項目	素点	重み付け	配点
基本事項	本事項 ① システム全体概要		5	2	10
② 導入		導入実績	5	2	10
	基本事項 計				
機能要件	1	医療安全に寄与する仕組み	5	3	15
	2	マスタ管理の利用者工数削減案、複数システム間のマスタ連携の実現方法	5	3	15
	3	患者基本情報、患者プロファイル情報の迅速な連携方法	5	2	10
	4	時系列形式のオーダ表示機能	5	1	5
	(5)	働き方改革への寄与	5	3	15
		機能要件計			60
非機能要件	1	システムおよび各種データにかかる BCP 対策	5	3	15
	2	データ移行範囲と、さらに次期のシステムへの移行に向け た施策	5	4	20
	3	システムの定期的な性能向上施策	5	2	10
	4	統合的なコスト削減施策	5	4	20
	(5)	定期的な運用改善施策	5	1	5
	6	保守対応	5	2	10
	7	移行期間中の端末配置計画等、確実な移行のための移 行計画	5	2	10
		非機能要件 計			90
役務	1	プロジェクト管理	5	2	10
	2	病院側作業に対する支援・考慮事項	5	2	10
	3	会社としてのプロジェクト管理・品質評価体制	5	1	5
		役務 計			25
その他	1	その他	5	1	5
		その他 計			5
		企画提案評価点 合計			200

## 企画提案依頼項目

				配点
基本事項		提案依頼事項	具体的提案依頼項目	20
	1	システム全体概要	次期手術・重症患者システム全体に関して、「要求仕様書」に基づき貴社が提案する内容の全体の枠組み、基本的な考え方、提案コンセプト、アピールポイント、当院が提案システムを採用することによる効果等を冒頭に簡潔に記述すること。	10
			提案するシステムの構成、システム毎の役割、他システムとの連携の概要を システム構成図で示すこと。その際、各システムの名称と「要求仕様書」の 中で記載している名称との関連を明確にすること。	
	2	導入実績	提案する手術・重症患者システムについて、以下のそれぞれの条件における 稼働状況をできるだけ数多く、施設名を含み詳細に記述すること。なお、件 数のみの記載では評価しないため留意すること。 ① 200床以上の病院における、平成28年4月以降にシステム稼働した実 績。 ② 小児医療を専門とする自治体立病院における、現在の稼働状況。	10

				配点		
機能要件		提案依頼事項	具体的提案依頼項目	60		
	下記の提案依頼事項について、提案システムが提供できる具体的機能と運用方法について提案すること。					
	なお、いずれの事項においても小児医療を専門とする当院の特性をふまえ提案すること。					
	1	医療安全に寄与する仕組み	アレルギー情報の観点で、誤った指示(オーダ)の登録、指示内容の誤認識を防止する仕組み。	15		
			処方、注射、レジメンといった薬剤の観点で、誤った指示(オーダ)の登録、指示内容の誤認識を防止する仕組み。別途調達する電子カルテシステムとの連携、双方のシステムの動きもふまえ提案すること。			
			検体検査(採血)において、スピッツの取り違いを防止する仕組み。別途 調達する検体検査システムとの連携、双方のシステムの動きもふまえ提案す ること。			
			輸血において、誤った指示(オーダ)の登録、指示内容の誤認識を防止 する仕組み。輸血システムとの連携、双方のシステムの動きもふまえ提案す ること。			
			オーダの変更・中止が頻発する小児医療の特性に対応する仕組み。			
			その他、医療安全に寄与する仕組み。			
	2	マスタ管理の利用者工数削減案、 複数システム間のマスタ連携の実現 方法	別途調達する電子カルテシステムや部門システムとの間で、マスタの共通利用やマスタ連携する仕組み。 なお、現在、当院では特に薬剤に関するマスタに関して、システム間で連携しているものの、手作業での補正が必要であり業務負荷となっている。	15		
			マスタメンテナンスに関する当院職員の作業工数を削減できる機能や運用方法。			
			厚労省が定める標準マスタの活用を含む、医療情報の標準化に寄与する マスタ構築、運用方法。			
	3	患者基本情報、患者プロファイル情報の迅速な連携方法	電子カルテシステムへ登録される患者基本情報・患者プロファイル情報の部門システム (別途調達する部門システムを含む) との迅速な連携方法。	10		

	4	時系列形式のオーダ表示機能	当院職員の業務効率化を目的に、処置、処方、注射、レジメン、食事等の指示内容をカレンダー形式で表示し、直感的な操作で指示確認、実施の操作が可能な仕組み。なお、オーダの変更・中止が頻発する小児医療を専門とする当院の特性をふまえ提案すること。	5
	(5)	働き方改革への寄与	医師の働き方改革に繋がる仕組み。	15
			看護業務の効率化、看護の質向上に繋がる仕組み。	

			配点
件	提案依頼事項	具体的提案依頼項目	90
1	システムおよび各種データにかかる BCP対策	サイバー攻撃や災害を想定した、提案システムの冗長化やバックアップに関する取り組み。	15
(2	データ移行範囲と、さらに次期のシス テムへの移行に向けた施策	非機能要件3.2で要求する現行システムから提案システムへのデータ移行 に関する具体的な実施方針。	20
		非機能要件7.6で要求する各種データの取り扱いに関する具体的な対応方針。	
		非機能要件7.6.5~7.6.7で要求する将来のシステム更新時における具体的な対応方針。	
(3	システムの定期的な性能向上施策	システムの陳腐化を防ぐための定期的なバージョンアップ実施方針。	10
		同じシステムを利用している他病院との情報共有に基づくバージョンアップ実 施方針。	
		診療報酬改訂や法律改定を遅延なく対応できること取り組み。	
4	統合的なコスト削減施策	当院が別途調達する仮想サーバ基盤にて本調達システムを安定稼働させるために必要なリソース情報の詳細。なお、費用抑制を念頭に最適化したサーバ構成、リソースを提案すること。	20
		生体情報モニタ等、特定のメーカーに縛られない機器選定を可能とする仕 組み	
		将来的に部門システム及び医療機器を追加する際に必要な具体的な工数の目安、及び作業単価	
		手術システム、重症患者システムそれぞれにおいて、1台増設に要する具体的なライセンス購入費用、作業委託費用。	
		本調達システム稼働5年後に製品として販売されているPCを対象とした雛形端末のキッティングにかかる作業委託費用。	
(5	定期的な運用改善施策	当院が抱える運用課題のキャッチアップと他病院での運用事例の積極的な紹介など、稼働後の継続した業務改善への提案。	5
(6	保守対応	保守期間中における、WindowsOS、ミドルウェア、ウイルス対策ソフト等の サポート切れへの対応方針	10
Ī	移行期間中の端末配置計画等、 確実な移行のための移行計画	職員へのシステム操作研修計画案(システム稼働後のフォローアップ研修も含む)	10
		職員の負荷に配慮した安全で確実な移行のためのデータ移行計画案	
		診療科の限られたスペースを考慮した、切り替えのタイミングでの新旧システム同時配置計画	

					配点
<b>役</b> 務	务	提案依頼事項		具体的提案依頼項目	25
		①プロジェクト管理		非機能要件6.1共通要件で要求する次期病院総合情報システム導入におけるプロジェクト管理についての具体的な実施方針。	10
				本調達システム導入担当のプロジェクトマネージャーおよびプロジェクトリー ダーの職務経験、参画プロジェクトとプロジェクトリーダーとしての経験。自治 体の小児医療専門病院における業務経験。	
		② 病院側作業項	に対する支援・考慮事	業者/病院との役割分担の工夫	10
				病院側作業を効率的に進めるための支援	
		③ 会社としての評価体制	プロジェクト管理・品質	本プロジェクトに適用する品質管理に関する方法論と品質管理指標	5

				配点
I	その他	提案依頼事項	具体的提案依頼項目	5
		① その他提案項目	その他、今回の調達範囲で提案可能な仕組み	5

以上